



未来構想を踏まえた教育行政

布田 一民

**問** 地方教育行政法の改正により、市長が教育に対して一層責任をもって対応することになる。教育は、重要な行政分野で、市長が、大きな方針を示し、行政を進めることはいいのかもしれない。しかし、「市長と教育長」がしっかりとしないと、政治が教育に入り込み、大きな問題を生じる危険性もあり得る。新年度を前に、市の最高責任者である市長に率直に伺う。

**市長** 新たに導入される総合教育会議で学校の施設整備や教育力の向上の協議など調整を図り、しっかりと取り組んでいきます。

具体的に計画を示すべき

**問** いわぬま未来構想を踏まえれば各行政分野での変化がある。地域福祉計画では、保健、福祉分野における共通の方向性が示されている。10年間の期間で、地方教育行政法改正に伴い教育行政の変化を捉えて、具体的に計画を示すべきではないか。

**市長** 教育行政における責任の明確化が大きなポイントです。教育

委員会の審議の活性化、危機管理の体制を整えて、政治的中立の確保を保ちながら進めていきます。

**問** 社会の変化をわれわれは、経験したことのない速さで進むことの認識が必要である。より豊かな人間性など「時代を超えて変わるこのない価値のあるもの」を大切にしながら「時代の変化とともに変えていく必要があるもの」を的確に捉え、対応する教育を進めていく必要があるのではないか。

**教育長** 子どもたちが、長い人生を歩むためにも、しっかりと教育が大切だと思えます。

**問** 国際的な情報通信ネットワークを活用した教育活動を考えれば、単に情報を示すだけでなく、英語が使用言語であれば教科と連携で進めるべきではないか。

**教育長** 科目間の連携で、日本語と英語を混在しながら工夫をしています。また、外国との通信はしていませんが、他の学校とインターネットを使用した交流授業なども行っています。



地域福祉計画

長田 忠広

**問** 地域創生・岩沼創生の成功の鍵の一つが地域福祉であると考えられる。そのため、これまで一般質問などで地域福祉の重要性を訴えてきた。いよいよ地域福祉計画が策定をされることになった。

そこで、地域福祉に取り組む決意を伺う。

**市長** 障害がある方も高齢者も、そして子ども、子育て世代もみんなが安心して暮らせるまちづくりに向けて地域で支え合い、しっかりと支えていくということが一番大事だと考えます。

町内会をモデルにしては

**問** 社会福祉協議会が策定している地域福祉活動計画との整合性をどのように図っていくか伺う。

**健康福祉部長** 常に社会福祉協議会と連携を保ちながら地域福祉活動計画の進行・管理というものにも適切にかかわっていききたいと考えます。

**問** 地域福祉計画をどのように地域に広めていくか伺う。

**健康福祉部長** 地域包括ケアス

テムの構築と連動した形で、地域福祉の担い手となるさまざまな関係機関などを含む協議体を立ち上げます。そこで、具体的な活動の素地をつくっていききたいと考えます。

**問** (地域福祉の母体となる) 町内会には、町内会長会議でお知らせしてはどうか。

**健康福祉部長** 町内会長の会議の中で(地域福祉計画を)お知らせするのでも一つです。また、計画策定に当たっては町内会の方に座談会でご意見を伺いました。そのようなおことも継続的にしていく予定です。

**問** 町内会をモデルに(指定し)、その後、事例発表してはどうか。

**健康福祉部長** その通りだと思います。活動計画の中にも、町内会連携の地域福祉活動モデル事業に取り組むことをうたっています。

◎その他の一般質問  
・地方創生